

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかいす		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 0724.12	NR <いない>	
✓ 0724.58	tokage (いない)	
0737.94	tokage <黒くて線は青黒いようだ>	
✓ 0779.03	tokage <た手にしかいない>	
✓ 0789.95	NR ? ja imori <田かけのいじめれた こみの中をく<ら>てある<。尾は切れな<い>	
✓ 0840.33	tokage <こにいな<い>> <こにいな<い>>	
✓ 0861.48	NR <kawakazik<まは流し<り>に<る>。 頭かまる<い>>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(2)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 0894.61	tokage 〈ここにいない〉	
✓ 0897.91	希にしかいないので被調査者は見ていないのである。	
0990.97	tokage 〈学校で習っているから〉	
✗ 1715.53	NR 〈知らない〉	
✓ 1719.17	トカケ 〈采り見ない〉	
✓ 1738.19	tokake 〈背の赤かかった色〉 (トカケヒカタヒとを区別しない)	青のほいろ...?
✓ 1739.85	tokage 〈青い線のもある。おんかめんか知りませんけどね。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (3)
項目名 とかげ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1742.24	?トカケ°	
1743.70	?イモリ	トカケ°
1744.60	カナヘビ° 〈トカケ°というのか本当だと思いが、 私にはカナヘビ°という〉	
1745.54	カナヘビ° 〈古〉	トカケ°
✓ 1755.53	^{NR} 見たことない。	
✓ 1848.24	NR 〈tokage〉(実はカナヘビ°のことである 黒くて、そに鮮やかな青い泉のある のは見たことがなくて、土色のもの あるから。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (4)
項目名 とかげ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1854.24	tokage 〈青っぽいのも。あかみがかった吐〉	
✓ 1859.84	^{NR} しらぬ。あらぬ。kanaxebi 〈子どもの虫はkanaxebi とっていた。最近は見えなくなった。今でも tokageって言わないかもしれない。 黒。すんだニイ茶のようなもの。叩くと 尾がとれる〉〈黒い色の鮮かな 青い線があるのは見ない〉 (これは013に該当する。従って012は NRとすべきもの。)	
✓ 1862.52	NR	〈知っているけれども。見ないから使わない。〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	(5)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1867.15	カキヒ" 〈古〉	
✓ 1893.10	tokage 〈茶色で <u>おか</u> 。(平)。	
1942.03	tokage (kanaxebi には別がたない)	
2699.89	NR 見たことか"ない。	
2713.83	?カキヒ"	
✓ 2743.86	NR 〈この辺にはいない〉	
✓ 2750.43	?カキヒ" (<u>トカゲ</u> はいない)	
2750.44	?イヒ)	カキヒ"
✓ 2753.44	NR 〈いない〉	
2754.56	tokage (?)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (6)
012	224		
項目名 とかげ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 2761.44	NR 見たことなし	
✓ 2763.22	NR 〈いない〉	
2763.28	tokage (共通語?)	
2765.71	karagebī 〈上〉	jodzīa sīko
✓ 2771.83	NR 〈いない〉	
✓ 2772.74	NR 〈見たことなし〉	
✓ 2774.59	karahēbi 〈kara- は kara 河原の意〉と。	
✓ 2775.45	NR 〈見たことかない〉	
✓ 2783.73	NR いないようだ。	
✓ 2784.63	NR 〈いない〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (7)
項目名 トカケ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 2790.38	NR 〈見たことがない〉	
✓ 2790.41	NR 〈見たことがない〉	
✓ 2791.80	NR いない	
✓ 2792.40	NR 〈見ない〉	
✓ 2792.73	NR 〈見たことがない〉	
✓ 2793.00	NR 〈見たことがない〉	
✓ 2795.72	NR 見たことがない	
2800.52	トカケ 〈希〉	トカケ
✓ 3689.38	NR いない	
3702.8	kanafierbc 013とは別な	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記	ページ
012	224		
項目名		[B 除いた共通語]	(8)
とかげ		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 3704.57 NR	〈見たことがない〉	
3713.75	kanə Fēbi 〈青味の線のあるのもあり、赤味の線のあるのもあり、共にカナヒビという〉と説明した。	
3714.74	* tokage	kanəçə bi
✓ 3717.90 NR	〈いない〉	
3722.97	kanafēbi 青い線あり	
✓ 3724.36 NR	〈いない〉	
✓ 3724.96	カナヒビコ 〈よか ⁰⁷ は一尺位の細く赤味ある蛇〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トカゲ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 3725.12	カナヘビ 殆ど見ることがない	
✓ 3725.72	トカゲ トカギ (KanaHebiの大きいのがTo kage) と思っている	
✓ 3725.77	NR (見たことなし)	
✓ 3726.21	NR (見知らない)	
✓ 3727.21	NR (使わない 〈この虫いい曲〉)	
3727.81	NR (不明)	
	トカギというのは細く長いものを 言った。これに食いつかれると雷が 鳴らないと間違えないという。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トカケ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(10)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3733.18	kena hēbi 角の生えているのがいる トイウ。	
✓ 3734.42	トカケ° (希) 余り見かけない。	
✓ 3735.50	NR (見たことなし)	
✓ 3736.03	NR (見たことなし)	
3736.58	カトヘビ° (多)	
✓ 3737.32	〔トカギ°〕 (あまり見ない由)	
✓ 3743.49	NR (この重カ牛物いなし)	
✓ 3744.33	NR 〈この虫見たことなし〉	
✓ 3745.98	トカケ° 〈名はあるも実物はいない由〉	
✓ 3746.41	NR (いない由)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(//)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 3746.76	NR 〈見たことない〉	
3750.75	kana fêbi 013もkana fêbi 但し012と013とを区別して 認識しているものの如く、青いのは 毒あって恐ろしいものだという。	
✓ 3751.8	kana nebi 古	to kãge
3752.53	kana fl-be 013と同じ言い方	
✓ 3754.37	カハヒ" この地点では殆ど見ること なし。もし言えは"カハヒ"ならん	
✓ 3755.32	NR (この虫いらない由)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ (12)
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 3757.32	NR (いない田)	
3757.59	カナヒ 普通	トカケ
3760.33	kanafēbī 金ばかりするのほくとかげにあたる (神様の史いたとう)	
3760.58	kanamībiko (KO)つのに留意	
✓ 3764.16	NR いない (足なく小さいイヒをとかげ という由)	
✓ 3764.86	NR <見たことなし>	
✓ 3765.03	NR (あまり見たことがない。 トカケの語を使フことがない)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかがし		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕 (13)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 3765.28	NR くない	
✓ 3767.18	かた-ヒ 糸見ない。	
✓ 3771.97	kanafēbi 013とも kanafēbi というか。 (012と013との区別は知れている) こちらの方は糸でかた(毒)があると いっている。	
✓ 3772.32	kanafēbi 青い糸あり。尾が切れる。 Oga-umori 下月黒く、尾が切れないという。 013も同。	
3773.12	NR 見ない	

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ
項目名 とかげ			(/4)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 3774.61	NR (いない)	
3775.11	カタヒ" この地方「とかげ」「かなへひ」を 反対にいう由。	
✓ 3776.51	カタヒ" 余り見たことがない。	
✓ 3777.48	NR <いない>	
3778.00	カタヒ" <青光りする>	
✓ 3783.08	NR これはいない	
✓ 3783.58	NR (青光りするのを知らないらしい)	
✓ 3784.24	NR あまり見たことなし	
✓ 3784.81	NR (トオゲ)はいない田	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (15)
項目名 トカケ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 3786.01	カチヒ" この動物 見るニトシ	
✓ 3787.45	トカケ" 実物を見たニトカがないが説明で" 「これはトカケ目、つもんだ"と、 言った。	
3791.02	tokakeΦebu <? kanaΦebu> ① tokakeというものはニのあたり にいた	
✓ 3793.37	カチヒ" (居れば)	
3794.55	カチヒ" <カ>	
3796.48	トカケ" 等に。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(1/8)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3796.95	<トガケ° 今はない>	
4588.98	tokage (?)	
4598.74	tokake <新>	hebi no obasama
4599.31	çibi no bando (バンドは雑役?)	
✓ 4609.54	? kana kofé bû <この辺にて余りみかけぬた め 訛り意かは、きりしないが 多分二つだと思ふ。>	
✓ 4619.23	N.R. いない。4にいろじう。妻がある とのこと。	
4619.63	kanafé bûko (最初いもりと混同。しかし = 4は 二の認にあまりいない)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	(17)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 4637.20	NR (tokage は <u>いない</u> かもしれない)	
4647.69	kanakohebi <多.昔から用いる。>	
✓ 4647.87?	カナコヘビ <黒くて青い線のある種類は あまり見ない。カナコヘビと いつのかもしれない> (生活圏内にみるとかげ少ない)	
✓ 4653.47	(tokage) <殆んどみない>	
4659.01	kanatjoro <古>	
	tokage 013と復問した後、012さ もう一度たずねるとこの語が出た	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記	ページ
012	224		
項目名		(B 除いた共通語)	(18)
・トカヘビ		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4663.06	kanahabi 多. 013と区別しない。	
4663.49	kanahabi 013と区別なし kanakana	
4663.92	kanahabi 大崎では tokage といふ。	
4666.42	kanahabi {kanahabiko}	
4666.01	沼垂町 五車町 榎藤 藤吉 1892 生れのことば	
4667.33	カナヘビ トカケとカナヘビと区別しない。	
4672.19	kanahabi (tokage と区別をしない)	
✓ 4676.42	NR この土地にはいないよつたと説明した。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注	ページ
項目名 とかけ		(B 除いた共通語)	(19)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 4676.60	NR <この土地にはいない>	
4685.10	tokake <新・学校教育で覚えて使うようになった>	
	{kanahabi} <小さい時から使っている>	
	(息子の言った語を被調査者が認めた)	
4685.72	kanahabi	はじめ tokakehabeti と答えたが、これを訂正した。tokake と kanahabi の区別は分らない様であった。

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (20)
012	224		
項目名 トカヘヒ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 4695.19	?カトヘヒ (?) 生活圏にないものなので 疑問である。	
4703.18	kanajitfo (013との区別があまりないの ではないかとも思われる)	
✓ 4704.45	〈NR〉 いない	
4705.53	NR 言わない。	
✓ 4706.53	tokaze 〈見たニトがない〉 〈kanahebi〉 (実物自体をはっきり認識して いないらしい)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	(21)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4711.41	(toagaé)	
4711.42	kanatjoro (kanatjoro n a を記録の際 落としたか?)	
4711.49	かたつ口 013 と区別せず	
4713.60	kanajitjo <?>	
✓ 4714.68	NR <見たことか"ない">	
✓ 4715.98	kanahibi <?>(?) <このような動物は実際に見かけたことはいないように記憶する>	
4720.17	atotogane <013 と区別してゐる場合>	togane

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかい		(B 除いた共通語)	(22)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4721.36	{kanatso}	
✓ 4723.58	NR <そのような虫は見かけない。>	
✓ 4724.00	kanajitso <?> <この辺にいないらしい めったに見かけない>	
✓ 4724.75	kanajitso <背中 の 青いものは殆んど 見かけた=とかい> (013とは別物らしい)	
✓ 4725.92	kanajitso <?> <この辺りでは見かけない ので、実際は使わないが、もし 言い表わすときは、このことばを使う。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	(23)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 4726.80	NR 〈ただし、背中が黒か茶ならば tokage と言うが〉 〈上記の言主は013のものとおまか〉	
✓ 4731.42	[kanatjoro] # [togage]	(この辺ではトカゲが少く殆んど カナヒビだ。したがって両方并 「カナキロ」と呼ぶ場合が多い。 しかしトカゲをトカゲ ^o 、カナヒビを カナキロと区別している人もある。)
4731.85	[kanatjoro]	
✓ 4734.20	NR	〈この辺に「な」から〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とがけ		〔B 除いた共通語〕	(24)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 4734.56	kanag+to <?> <背中の青いというものは見たとがけない>	
✓ 4740.93	NR <見たとがなし。いない>	
4741.44	かたがけ かとがけと区別しない	
4742.43	kanetoro (013と区別がない)	
4743.44	* tokage	
✓ 4743.95	NR. <余りの辺では見かけない>	
✓ 4744.10	NR <背中の青いものはこの辺にはいない> 〔kanag+to〕	
✓ 4745.27	NR <この島にはいない>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トカ ^レ ケ		〔B 除いた共通語〕	(25)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 4746.20	NR 〈この辺にいない〉	
✓ 4750.32	カチョロ	
	カチキョ	
	トカ ^レ ケ	
		カチと区別なしに用いる が、トカ ^レ ケといえは、トカケ だけで、カチキョには用いた い、とのこと。 而してトカ ^レ ケを用いるのは、 “トカケには毒があるそうだが” という称な場合で、普通は 上の二通りの言い方。特に カチョロが普通。

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (26)
項目名 とかがけ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4753.76	kanekittʃo (トカゲとカナキツヨの区別が 他の地桌と反対の名称に おている。ただし、この地桌の他の 被調査者について未だ"確かめ てみない。)	
4760.64	{kanakʃisjo}	
✓ 4762.77	kanakʃo <とかがけは少い> <なまえはかないひと同じ>	
4770.62	NR わからない	
✓ 4772.48	kananittʃo (tokane がいもないでいはないかと 思われる)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 トカゲ		〔B 除いた共通語〕	(27)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 4773.15 NR	いない	
✓ 4784.41 tokage	〈あまりいない〉	
✓ 4790.74 tokage	〈あまりいない〉	
5462.29 トカゲ	鼻音	
5472.91 aotokage	特に区別すれば	tokage
5508.19 gebi no ojaži	(013と区別なし)	
5508.43 hebi no bando	〈古〉	tokake
5538.63 tokake	013と区別なし	
5556.84 aotokja ku	〈013と特に区別するとき =トカゲを言わないでもない〉	tokja ku

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 共通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (28)
項目名 トカケ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5564.76	tokjaku 〈古〉	tokage
5567.46	トカケ 〈希〉	トカケ
5574.79	tok: jakū hebu 〈古〉	tok: jakū
5575.93	tokjaku 〈古〉	toka ke
5576.60	tok: jabu 〈3〉	tok: jaku tokage
5585.09	tok: jaku 山にゐる tokage 田にゐる	
5611.39	? umori (?) (「沼地方では、もりは水中の ものをいいますか」と言ったら、「こけり」	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >() []は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	<u>普通注記</u>	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	(29)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	行くとかげの中 <small>い</small> にいる」と。言い、「外の人もそういいますか」と聞く。「う」と。答えた。町の中の人で身辺に見ないの <small>で</small> 。名を知らぬ <small>の</small> ではないが、この答はあやしい。	
5614. 68	(tokake) (妻67才。田沢生れ が言い 被調査者もこれを認めた。)	
5615. 74	? kanagittjo	
5620. 16	tokake 赤みか <small>か</small> ったもの、kanahebiと別	
5620. 30	tstntstN kanahebi ヲン ヲン ナハヒ	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	(30)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5620.80	tsüntsünykanaxeyi 〈子〉	kanaxeyi
5622.48	* togage はじめkanatjoroと答えた。	
5623.27	tokage 『私はkanahettjuと云う』	
✓ 5624.85	tokake 〈毒らしい〉	
5625.91	tokake [kanegittso]	
5628.23	na ^o nakikko 〈赤黒いをいふ〉	tokage
5629.23	トカケ° 〈多〉	カンナケ°ヲ
✓ 5635.48	? カマギ°ヲ \langle カマギ°ヲ $\hat{\text{E}}\text{nt}$ ヲカケ°ヲ (=0語)	
	? トカケ とも) トカケ $\hat{\text{E}}\text{nt}$ 7F ^o ヲill)	
5636.49	? カマギ°ヲ	トカケ°

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		(B 除いた共通語)	(31)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5636.74	トカゲ" <トカT" =ヤ トク カ" アル>	カマギ ^ハ 、 ^フ カ
5641.94	kanajittjo <古>	tokage
5641.99	kanaittojo <小さいとき使った>	tokage
5642.17	tokage (013と区別した言い方をしない) kanetjoro	
5642.31	kanaētjoro <013と区別した言い方をしない>	
5643.33	kanetjoro <子>	kanetjoro
5645.27	? カマギ ^ハ 、 ^フ カ	
5648.96	カマギ ^ハ 、 ^フ カ 昔 多く使った。	
5653.60	kanamittjo (光のあるのはtokage)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	(32)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5653.65	dotokage <青光りする>	tokage
✓ 5655.57	カマキ ^ハ ヤ ^ハ ヲ <かま"か"しい>	
5657.78	? カマキ ^ハ ヤ ^ハ ヲ	トカケ
5659.78	カト ^ハ ヒ <タケ>	トカケ
5661.34	tokage <013も同>	
5662.78	tokage <013と区別がある>	
5663.68	kagamittso <tokage>	
5665.12	? トカケ	
5665.46	? カマキ ^ハ ヤ ^ハ ヲ	
	? トカケ	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (33)
項目名 トカケ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5667.08	カマギ ^フ チ ^フ <思>	トカケ
5667.24	? カマギ ^フ チ ^フ	
5667.81	カマギ ^フ チ ^フ <古> カマギリ <新>	
5668.51	? カマギ ^フ チ ^フ	
5669.19	kanaheru <古>	
5671.36	simatokane (013と特に区別するとき)	tokane
5672.52	kanamiso <013と区別した言い方をしない>	
5672.75	tokane (013と区別しない)	
5674.5P	tokane <013と区別していう>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (34)
項目名 とかけ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5676.28	tokake (〔新〕かも)	kamagitto
5676.52	トカケ カマギョウチヨ	
5676.84	カマギョウチヨ (トカケ"は使わない) カマギョウチヨ	
5677.28	カマギョウチヨ (普) トカケ (?)	

(013との区別はなしとのこと)
(013はカマギョウチヨと区別して
いるとのこと)
(001との区別はなしにして、しばらく
考えていたが、わからなかったため)

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (35)
項目名 とかげ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 5677.60	NR 〈この動物はいない〉	
5677.85	カマギリ (001と同一なので復向したら打消した) *カマギリ ^フ ヲ カマ194 〈希〉	
✓ 5678.59	NR いない。11るのは013だけ。	
5678.71	kame gittfo 一般的にy音を用いるが、この語は何度聞かしてもg音に聞こえた。	
5678.86	カマギリ ^フ ヲ (013と区別なし)	
5680.34	tokkane 〔tokka~hebt〕(013と区別なし)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (36)
項目名 とかげ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5685.02	kanagittjo: (013と同じ)	
5685.37	kamagittjo: (cf 013)	
5686.15	tokage <9A>	kamagittjo:
5686.31	kamagittjo: (013と区別なし)	
5686.67	カカ ^o キ ^o フ ^o (普通. フ ^o か フ ^o ウか不明)	トカケ ^o
5688.0	カマキ ^o フ ^o 013と区別なし	
✓ 5688.37	カマケ ^o フ ^o 013と区別なし (トカケ ^o は? という質問に対して は. 絵で見ただけで. 正確には そんな大きないのはいないよ 答へ)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(37)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5688.86	カカ [°] ビ [°] フョ (古)	トカケ [°]
5693.78	カ [°] ヒ [°] フョ [°] / オ [°] / オ [°] サ [°] 〈013と区別し言時 012をカ [°] ヒ [°] フョ [°] / オ [°] サ [°] と言う〉	
5694.82	*カカ [°] ミツ [°] フョ	
5697.86	DF. jamakkagaji 010 [°] ヒ [°] } たの [°] 011 [°] フヤ } まちがいあるま!!	
5698.91	kagamittjo: 〈毒だ〉ニルかおみあつたの 中にはいらていて死んだという語を 聞いたことある。	

✓

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 トカケ		〔B 除いた共通語〕	(3P)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	ka ² gamittjo: 013から補	
5720.71	カ+E _ε ヒ E _ε は[hje]音を示す。	
5723.36	tokage 〈少〉	
5733.02	tokage [kanahebi]	
5740.16	*アオトカケ 013を聞いた際に訂正する	
5740.87	[トカケ] 被調査者は名杯を思い出せず。 奥さんが代って答えたもの。 (因みに奥さんも同町出身者)	
5741.66	toka ² yeme (013と同じ)	
5750.30	?カマヒヒ (被調査者だけの言い方のようと思われる)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ ⁿ		〔B 除いた共通語〕	(39)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5770.11	toga ye (言秀) Kanatsogo	
5792.62	kamatjiko 〈013と区別しない〉	
✓ 6267.68	NR いない	
6267.84	NR ヤエリを tokage といふ	
✓ 6296.2?	O.F. ? sanjo: iwo (疑わしいが、水中にはいないものという。)	
6395.61	tokake 13も同じ	
6403.60	シリボキリ (シリボ=尻尾) (キリ = 切り)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224		
項目名		B 除いた共通語	(40)
とかけ		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6403.62	tʃi tʃi müʃa ± と考えられる。	
6406.92	トカケ この地方には少ない	
6408.88	アトカケ 013のトカケに比べて数が少ない。 半数以下か。	
6413.10	ʒo : to: 〈古〉	tokage
6413.43	gjo : to: 〈希〉	tokake
6414.17	tokage (トカケとは言わなかった)	
6414.25	tokake 97	dgo : rikiri
6419.25	?トカケ ?トカケ(?)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		(B 除いた共通語)	(41)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6422.16	トカゲ <013 Y"オキリと混用することがある>	
6423.75	zo:rikiri <タ>	tokage
6424.20	tokage <茶・青によって名称が異なる=	
	zo:rikiri とはない。Y"リキリは尾を	
	草履で踏むと切れるから>	
6424.89	tokake 湯原町豊栄 dzo:rikiri	
6437.94	トカゲ 自然の状況での発音はリ音	
	トカゲ° になり。向ハかえあどハツキ音	
	にな。	
6439.17	obako <昔・今はいづちのはながらう>	tokage

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トカケ		〔B 除いた共通語〕	(42)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6453.64	トカケ 〈現在〉 ツォリキリ 〈昔〉	
6455.31	tokake 013と同じ	
6456.23	* アオドカケ (最初・トカケと答えた)	
6456.73	O.F. katakosi 〈肩を越すと死ぬ〉	
6459.29	? ツォ ツォキリ	
6463.73	ツォリキリ 013にはツォオリキリとあり 誤記ならぬ Tok.	トカケ
6466.41	シロカケ (昔)	トカケ
6467.73	tokake ① tokage	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とカキ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(43)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6476.13	トカジ 〈古〉	
6485.46	? トクトカキ	
6485.82	トカキ 〈古〉	
6486.93	トカキ アオトカキ	〈二の青く光る方のトカキは、毒がある。〉
6489.27	NR	〔トカゲ〕
6491.49	tokaki	(海岸部の大浜部落では tokake itokangi といっている。)
6492.50	tokage	〈013と実物のちがいは知られているが、呼び方は区別していない。〉

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >() ()は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(44)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 6494.08	NR <この辺りで見たことがない。>	
✓ 6494.55	トカキ <この辺りにいるトカキは三寸前後であって五寸ものはいない。>	
6497.77	tokage 013と同じ。	
6506.55	[トカケ] 被調査者の奥さんのことは"	
6507.13	マフドカケ <色は青黒い。>	トカケ
6515.24	tokake (tokageと濁らない。)	
6517.50	トカケ (トカケではない。)	
6519.43	?トカケ"	
6520.50	クキナワノオバハン、<古>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		[B 除いた共通語]	(45)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6521.17	トカケ 緑色対に「ケ」と濁らぬ。	
6522.03	トカケ トカケ(ケ)とはいわない。	
6522.37	トカキ トカケ〈ヤ・新〉	013はトカケとしか言わ ないのに、012をトカキ という事は、非常に興 味がある。
6529.88	tokake tokaye	(反応としては tokake が = 度 取らわれ、その次に tokaye が取られた。 その頃 -ke, -ye のどちらが多 かど向いたかはとく -ye の方が 一般的だ。)という説明があった。

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は縦書きにする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (46)
項目名 トカケ			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6530.58	トカケ° ?トカケ (希)	<トカケ°と発音するのは 確かだかトカケと言うような 気もある。>
✓ 6534.85	atotokake	<有毒のものという。> tokake
6541.52	NR	<黒光青線のない>
6543.56	トカケ	トカケ°となる字は非常に少い らしい
6544.26	tokkake	<普通> tokake
6549.03	tokaje atotokaje	<普通はたに'tokaje'という形があるが 特に色に注意している時は'atotokaje'という。>

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		〔B 除いた共通語〕	(47)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6551.18	トカケ (ケを清む)	
6551.52	トカケ [tokake] ドクトカケ <013と区別していう時にいう名>	
6552.46	tokaki <[tokake]とは殆んどいふない。>	
6552.71	トカケ [tokake]	
6553.47	tokake <「アトカケ」は青いもの。 aotokake 3'の「トカケ」というのはこの 「アトカケ」を指す。>	
6554.08	トカケ (トカケではない。)	
6554.88	tokake (イモリノヒを野林でIsmoda' :とく。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> B 除いた共通語 <input type="checkbox"/> C 除いた特殊語	ページ (48)
項目名 とかけ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6557.36	tokake 〈尾を切って埋めると金かたまる。 土色のはそついう二かがない。〉	
6562.48	トカキ (トカキと清んでいう)	
6564.33	tokkake 〈多〉 tokake 〈少〉	
6564.51	aotokkake 〈特に青いもの〉	tokkake
6565.17	aodokaki 〈青いもの〉	tokaki
6565.22	アオトカケ 〈色によって〉	トケ
6569.12	tokkage 〈古〉	Tokage
6571.15	トカケ (二の土地ではトカケという人多し)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	<u>普通注記</u>	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	(49)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6572.04	tokake <一般に> (imatokake <しほのあるものを特に>	
6572.22	トカケ (tokake)	
6572.29	tokake (013と区別なし)	
6573.17	<aotokake> (013の原同の結果により 補う。)	tokake
✓ 6573.71	aotokaki <特に青いもの。毒があるという。 菜畑等の中と。=41が違って その水をとると死ぬという。>と 説明した。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名		〔B 除いた共通語〕	(50)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6582.73	トカキ 〈=れを用いる人もある。〉	トカヅ
6583.19	tokake (012と013との区別なし。)	
6583.41	torikage 〈99〉	
	tokake 〈4〉	
6583.93	torikage 腹の赤いいもり(ogjarooといふ)。	
6585.25	アオトカケ 〈特に=んな色のはアオトカケと いう=ともある。〉	トカヅ
6591.57	トカキ 〈古〉	トカヅ
6592.10	チリカキ° 〈古〉	トカヅ°
6593.98	torikagi (012と013との区別なし。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名		〔B 除いた共通語〕	(51)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6604.60	カカ [○] フ [○] (012と013とは区別しない)	
6609.05	カカ [○] フ [○] (古)	トカケ
6611.68	tokkage (古)	tokage
6616.22	aotokage 〈青いもの〉	tokage
6621.94	aodokagi 〈青いだけという。毒がある。〉	tokagi
6624.65	tokage 012.013 = 種類異なるが、 名称は一つ。	
6625.66	tokage 〈毒があるといっている〉	
6629.98	〔kamakiri〕 〈?〉	kamarittso tokage

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (52)
項目名 とかげ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6630.43	simatok·kage <特に013と区別する時に使う。>	
6631.05	si je ro (これは別の種類のものかもしれない。別の人に聞くと。si je roは川にいたので吸盤のあるもの。これのことばtokkagi)	
6631.53	tokage 013と呼称とは同。	
6631.69	to'kage 013と2種類あるが。名称は一つ。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(53)
とかげ		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6632.15	[tokkago] 〈昔〉	aotokage
6633.27	tokage =種 いるか。呼称は一フ。	
6633.89	tokage ㊦	aotokage
6634.32	tokagi 012.013の魚類名。	
	aotokagi 013と特に区別しいうとき。	
6634.33	tokage 013と2種類 いるか。名称は一フ。	
6635.20	tokage 012.013の2種類 いるか。	
	kanamitfo 呼称の区別はない。	
6635.36	kanamitfo 013と2種類 いるか。名称は一フ。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	(54)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 6635.54	ka: me'tʃo 〈とかげはオキ見かけない〉 kane hebiの方言である。 (013)	
	Kaname'tʃo 013から補う。	
6636.05	Kanami'tʃo 013と2種 ねが: 名称は→	
6641.39	to'kagi 013も同じネネ呼。 to'kane	
6641.97	to'kane かなが(013)を含めての総称。	20 to'kane
✓ 6643.15	NR いたく市タト山 南部ではtokaneと いう人もある)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (55)
項目名 とかげ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 6643.16	zotokage 土地にはいない。	
✓ 6643.72	NR. いない	
6645.01	tokage 013と=種類になるか。称呼は?	
6646.23	tokage 2種類(012.013)になるか。 kanami'tjo <古> 名はひとつ。	
6646.74	kaname'tjo <古> 012.013 = 種類になるか。 tokage 名はひとつ。	
6650.12	to'kage = 種の区別はあるか。称呼はひとつ。	
6650.94	to'kage 013もなるか。称呼は-。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (56)
項目名 トカゲ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6651.32	kinto'kage <青い泉が金色に光るもの> ginto'kage <青い泉が銀色に光るもの>	
6651.64	tokage =種類異なるが呼称は一。	
6655.38	tokage =種類異なるが名呼は一。	
6655.87	tokage <=種類異なるが名は区別がない。013も同じ>	
6655.97	kagami'to 013と=種類異なるが呼称は一。	
6656.31	kami'to <012.013の=種類異なるが名は一>	
6657.96	kamadzi <=島の島に異なる。但し013と区別なし>	
6662.01	tokage =種類異なるが呼称は一。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とがけ		〔B 除いた共通語〕	(57)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6665.01	tokage 二種 113か 呼称はア-フ。	
6665.25	kamagitso <013と034(な11)>	
6667.81	kamadzu: <古>	tokage
6677.70	kamagju: <新古不明>	kamajisso:
6697.39	kamadzikko <子供が使った>	kamadzi
6702.21	tokage 何分 つか?	
7208.97	tokage <アモリは katakosi, kabeko などと117。>	
✓ 7218.09	tokagire <<117かたて。どうか、まなち10日て 死な。>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記 ページ (58)
項目名 トカゲ		

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7238.40	tokagiri (ヤモリか 有毒のものを sikagiri というとか。 十日限りを語源と考えている。)	
7238.82	*tokagiri	
7249.35	NR (墓場などで見るトカゲとはいうが。 名は知らない。)	
7258.82	*tokagiri	
7269.96	*tokagiri	
7303.29	tokage (あまりいい)	
7313.68	tokage ((j̄mōrai dʒa ne: na: ↑))	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記	ページ
012	224		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(59)
とかげ		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7323.02	jazi no isadon (ヤジの匠着展覧) (蛇) (子供の時去った)	tokake
7324.24	to ka ge (多) to ka ki ri (少)	
7329.39	tokake (013と呼び方の区別はなし)	
7331.41	シマトカギ 手に青いしまのあるものには シマトカギというとかがある。	
7332.97	tōka nkiri (多)	
7338.55	tokanigiri (多) <012, 013 区別なし>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		(B 除いた共通語)	(60)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
✓ 7340.24	アオトカゲ 〈青色のは013と区別する時は このようにいう。有毒といわれている。〉	tokage
7342.10	Ēōkāngiri (η = アラスカ)	
7342.12	tokage (013のkanahibiと区別をしない。)	
✓ 7349.07	hitsibu 〈kore ni kamareru to kusaru tojū:kendo kusatarisita hito wa nai desuraito 笑 いた。 (hitsibu は やもり) を 言う 地方 が 多 だ。 当地のものについては精査してない。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		(B 除いた共通語)	(6/)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7350.96	トカギ tokagi: <多>	tokaki:
7352.97	トカケ (トカキリは用いない)	
7353.51	*トカギ	
7362.42	*トカギ	
7362.67	*トオキリ	
7364.34	*オトカギリ	
7367.25	tokake [tokakire] <知らない>	
7372.96	トカギ <10日以内に死ぬからトカギリという。>	
7373.92	トカギ <多>	トカケ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	共通注記	ページ
012	224		
項目名		[B 除いた共通語]	(62)
トカゲ		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7373.99	トカギリ 〈希〉	トカゲ
7375.30	tokagiri (被言調査者は012, 013ともに「to -kagiri」というと答えた。)	
7381.47	? トカト	
7392.45	* aotokagi?	
7401.60	tokage 013と呼び方の区別はしない。	
✓ 7403.21	tokage 〈二の種類のものは、希にしか 見かけない。〉	
7411.27	tokaki 〈013と区別しない〉	
7415.85	aotokage (土色のトカゲと対照的にいう時 言う性質何が強い。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	(63)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7420.18	hitgibu guseti (jamoriと混同していないか 念を押したか。壁に遠く いたり、足の指先に吸盤が ついていたりはない。 土の上を走り回るだけという いた。)	
7424.60	simatokāge 〈希〉	om bā goze
7430.75	tokake (013と区別しない由)	
7430.80	tokake (013と実物の区別は知っているが、 呼び方の区別はないと思う。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (64)
項目名 トカケ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7431.08	tokaki (二つの言い方は虫のちがいで、 tokagi 新田のちがいでないらしい、 その時の訛調子でどちらかが自然 に口にするらしく説明していた。	
7431.82	tokage <012, 013 E 区別しない>	
7432.95	takagi <タ>	takage
7433.52	obanzoto (古)	om bā goze
7452.54	adokaki <013のものとは別のお気持ちで、別>	tokaki
7460.39	NR どのような言葉のものはない。	
7470.29	アオドカケ <強いて区別する時>	tokake

✓

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	<u>A</u> 普通注記	ページ
項目名 とかけ		[B 除いた共通語]	(65)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7500.24	トカキ <トカキ°という人もある。>	
7500.43	トカキ <多>	
	トカキ <少>	
7500.66	トカキ (トカキともいう。)	
7502.89	torikagi (013に於)	torikagi
7513.15	誘 torikagi	tokage
7522.48	トカキ° <私はトカキ°を使用>	
8248.18	takagi: <希>	tokagi:
8302.19	トカギ" <希>	トカキ"

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注	ページ
項目名 とかげ		(B 除いた共通語)	(66)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
8312.75	tokage 013のtokage nomen に対しては tokage no on とよぶ(希)	
8313.72	tokage (方言名があると思うが共通語 名しか、いわない。)	
8313.88	tokagi: (長音が出るのは珍しいと思う。 無意識な日常会話では tokagi 或は tokat と言うと思われる。 単独にとりた"す故 tokagi: と 言うのであろうと思う。)	
8315.46	tokangiri (若い者)	tokaki

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	(67)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8315.89	tokangiro 〈013と区別するAFには、 dzippane tokangiroと いう。〉 (±ジパナ)	
8323.59	tokagi: 単独にとり出して、語末 の母音が全長音になると思う。 会話の中では、tokagi, た.ぎ. tokagi. であらう。	
8335.48	tjokangiri 〈古〉	tokage
8343.97	tokangiri かまれたら +日ギリで 死ぬという。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	(68)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8350.68	tokagi 〈おのトカギと区別しない〉	
0237.79	t'innabura 〈天を見る意味である〉	
0257.43	dina: girja 〈di は尾の意味である〉	
1250.59	ketjini: mi: pa: pa: gwa: (垣の中のおばあ さんの意)	
1260.87	zanda: jet'su: 〈木のぼりとかげ〉	
1261.80	anraso: zima: ja: (-so: zima: ja: は -so: zimu: ja: から変化して る。so: zimu: ja: は so: zi: (青 木) mu: ja: (守り) で"もりのこ")	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(/)
とかげ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1770.18	トカケ° 井く考えれば"とかげ"かな 013カードの内容と比較の上.	カナヘビ"
1778.45	tokage 013カードの内容と比較の上	kanatjoro
3736.58	トカケ° 013カードの内容と比較の上	カナヘビ" (77)
3767.81	トカケ° 〈カ〉	カナヘビ"
4647.69	tokage 〈新. 大人になってから使った〉	kanakohebi 〈77. 昔が使用〉
4663.06	tokage 〈新]か	kananebi 77. 013と区別 しない
4743.44	tokage	* tokage
5549.32	tokage 〈新〉	tokake
5568.22	トカケ° 〈英〉	トカケ

日本語地図資料用紙 注記一覧

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とがけ		〔B〕 除いた共通語	(2)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5631.75	tokage 〈新〉	kanajittso
5641.13	tokage 〈新〉	kanæ̃ttso
5642.67	tokage 〈共〉	kanetforo
5648.96	トカケ° 〈少〉	カケ ^ハ フ ^ハ 昔多く使った
5666.10	トカケ° 〈希〉	カケ ^フ フ ^フ
5669.19	tokage 〈新〉	kanaheru 〈古〉
5671.94	tokage 〈共〉	tokkagi
5672.52	tokage 〈土〉 〇〇〇	kanamiso 〈013と区別 した言い方をしない〉
5680.98	tokage 〈共〉	tokkagi

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B] 除いた共通語	(3)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5685.37	tokage <英>	kamagittso: (cf.013)
5687.32	トカケ° (調査者の意向による答え、言う人 もあるという程度)	カカ° _ツ ヲ
	013カードの内容と比較の上	
5688.01	トカケ° <希>	カマキ ^ツ ヲ 013と区別なし
5689.98	tokage <新>	kamagittso
5690.12	tokage <新>	tokkage
5694.82	トカケ° [英]	*カカ° _ツ ヲ
224=225 5696.13	ヤマカキ^ツカ 0斤	カマキ ^ツ ヲ
5696.68	tokage <新>	kayamittso

たけ

二れ

と Side 224 ≠ 225 2, 2, 2, 2, 2. cf. 225 6551

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかがけ		B 除いた共通語	(4)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5697.53	tokaye 今の子供の「使え」 013カードの内容と比較の上	kayamitgo:
5740.16	トカケ	*「オトカケ」013を聞いた 際に訂正する
5741.25	tokaye 〈希〉	Kanasebi
5782.25	tokaye 013カードの内容と比較の上	Kanasebi 〈古〉
5792.62	[tokaye] [013と区別する] 被調査者の 妹の娘の説。	Kamatjiko <013と区別 しない〉
6476.13	トカケ" 〈新〉	トカジ" 〈古〉
6485.82	トカケ" 〈新〉	トカキ" 〈古〉

日本語地図資料用紙 注記一覧

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		(B) 除いた共通語	(5)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6507.13	ヒエトカケ 〈ヒエトカケは糸田く短い。色は土色。かなへびの名とみとむ。〉	トカケ アツトカケ〈色は青黒い。〉
6516.85	トカケイソビ 〈他〉	トカケ
6520.50	トカケ° 〈新〉	カケワ、オバハヤ 〈古〉
6600.53	tokage 〈新し覚えた=ヒエ〉	tokajiri
6601.93	tokage 〈共〉	tokkagi
6613.07	トカケ° 〈新〉	カケ _ツ _フ
6623.53	tokage 〈新〉 013カードの内容と比較の上	banbahebi
6634.07	tokage 新	kanami'tso

日本言語地図資料用紙 注記一覧

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		B 除いた共通語	(6)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6697.39	tokage 〈新〉	kamadzi kamadzikko. 〈子孫・身 使った。〉
6698.20	tokage 〈新〉	kamo:da
7238.82	tokage	* tokagiri
7258.82	tokage	* tokagiri
7269.96	tokage	* tokagiri
7332.97	tokage (新)	tokân kori _(n) 新
7350.21	とかげ tokage 〈新〉	とかぎ tokagi
7353.51	とかぎ	*とかぎり

日本語地図資料用紙 注記一覧

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は微密にする。

ニカキ

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		B 除いた共通語	(7)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7354.23	トカキ ⁿ <新>	トカキ ^y
7362.42	トカキ ^y OF	オトオキ ^y
7362.67	ト/サマトカキリ	*トカキリ
7364.34	トカキリ *キントカキリ	*アオトカキリ
	(OF) ← ト	
7372.27	トカキ ⁿ <共>	トカキリ
7373.56	トカキ ⁿ <共>	トカキ ⁿ リ トカキ ^y
7375.30	{imatokagiri} (才三着(同じ半頁、男、生え抜き))	tokagiri (視調査者)

は012と{imatokagiri}, 013と
{tokagiri}とどうと答えた。

012.013 とともに{tokagiri}
とどうと答えた。

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ (8)
項目名 とかげ		B 除いた共通語 C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7380.74	トカケ<希>	トカキリ
7391.94	トカケ<新>	トカキ ^リ トカキ ^リ
7392.33	トカケ<新>	トカキ ^リ
7392.45	tokagizi (被調査者は013をtokagize いけといたため、012を言てした。)	kaotokagizi
7393.62	トカケ<#>	トカキリ
7403.16	tokage<土>	tokaki
7522.48	トカキ	トカキ<私はトカキを使用>
7523.05	トカケ<三つう人ともある>	トカケ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		B 除いた共通語	(9)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7533.11	トカケ° <希> トリカジ° <ニウイウ人もある。>	トリカケ°
8303.70	トカケ" 〔共〕	トカキ"リ トカキ" _v Pオトカキ"リ Pオトカキ" _v
8351.65	tokage 〔共〕	tjo k/ka ki
8393.69	tokâge 〔新〕	tokâ gi ti